



施設全景*1



中庭*1

アリーナ*1

2 豊北中学校の5つの基本コンセプトへの取り組み

1) 生涯学習の拠点としての中学校

- 充実した図書スペースを設け、地域への一般開放を行います。
- 特別教室（音楽・美術・技術・家庭科教室）をまとめて配置し、授業に支障のない範囲で生涯学習の場とします。
- 地域の憩いの場（ラウンジ）を整備することにより、気軽に立ち寄れる雰囲気作りを行いました。

2) 教科教室型運営の中学校

- すべての機能を包括した普通教室から、より高度で専門的な授業の展開が可能な教科教室を整備しました。
- また、教科ゾーン毎に、個別・グループ学習の場である教科多目的スペース、少人数学習の場としてのゼミ室、教師の拠点である研究室をまとめて配置することにより教科センター方式の運営を可能としました。
- 教科教室への移動の拠点として、また、授業とは別の純粋な生活の場としての全員着座型ホームベースをクラス毎に設けました。さらに快適な居住空間をつくり出すため内装には地場産木材を活用しました。

3) 産業学習の場としての中学校

- ふるさとの教育環境を生かした特色ある教育として、校外講師、地域住民とのネットワークを生かしながら学習できる施策の推進を行います。

4) 地域環境と共生するエコスクールとしての中学校

- 自然環境への負荷を低減するため以下の整備を行いました。
 - 地中熱ヒートポンプシステムを利用した空調
 - 太陽光発電の導入
 - トップライト・ハイサイドライト・光庭・中庭による自然光採り入れ・自然通風
 - クール＆ウォームピットを介しての外気取り入れによる空調負荷低減

5) IT教育を推進する中学校

- 単にパソコンなどの機械操作方法を取得するだけでなく、情報社会の多大な「情報」を効果的に学習に取り入れ、パソコンを介し表現・発表・発信することのできる人材育成をするため、教科多目的スペース、図書スペースにもパソコンを分散配置し、適時情報収集できる環境を整えました。



施設平面図